

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	観光ボランティアガイド育成事業		担当部署	経済建設部 観光振興課		
総合計画体系			根拠法令計画など	鳴門市観光振興計画		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成	19年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			観光	▼
(小項目)	観光					
施策	01	観光・交流のまちづくり				
基本事業	2	国内外の観光客受け入れ態勢の整備		終期	未定	▼

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 講座受講者及び観光客						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	近年、団体旅行から個人・家族を単位とした旅行が主流となりつつある中、観光客にとってボランティアガイドに対するニーズが高まっている。こうした状況を踏まえ、観光客とふれあいながら、本市の観光資源を紹介・案内できる市民参加による「なんと観光ボランティアガイド」の育成を図る。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		観光ボランティアガイド数	30	35	40	45	50	人

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	観光ボランティアガイド養成講座を開催した。養成講座の受講者の増を図るためには、ボランティアガイドそのものの認知度向上が不可欠である。今年度、市広報誌だけでなく観光ボランティアガイド募集チラシを新聞折り込みで市内中心部に配布するなど、PRを強化し、養成講座受講者の増に努めた。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	観光ボランティアガイド養成講座	10	10	10	10	10	回
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたかを示す指標	観光ボランティアガイド数		28	30	—	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			85.7	—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		300	300	300	300	300	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	300	300	300	300	300	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		1,303	1,303	1,303	1,303	1,303	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		1,603	1,603	1,603	1,603	1,603	千円	

【事務事業名：観光ボランティアガイド育成事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	観光ボランティアガイド養成講座を開催する。養成講座の受講者の増を図るため、各種メディアや宣伝媒体を積極的に活用した広報やイベント参加等によるPR活動を行う。 また、J1に昇格し、県外からの来場者が増加する徳島ヴォルティスのホームゲーム開催時にJR鳴門駅で観光案内を実施する。 また、ボランティアガイドを活用したツアー企画を旅行エージェントに売り込むことなどにより、ガイドの活躍の場を広げる。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	個人単位や家族単位の観光客のさまざまなニーズに対応するためには、観光ボランティアガイドを育成していく必要がある。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 観光・交流のまちづくり の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	観光ボランティアガイドが観光資源の紹介・案内をすることにより、観光客の満足度が向上する。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。	
		<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。	
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
/10			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	養成講座受講者がガイドとして定着するための組織づくりや事業の実施方法について検討する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				